

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年8月20日

事業所名 板橋駅前教室

保護者等数(児童数) 29 回収数 21 割合 73%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20件	1件	件	件		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	18件	1件	1件	件	職員の方の人数が安定されていないように感じる。	安定した労務管理に努めます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18件	件	1件	2件	・トイレなど見学したことがないのでわからない。子供が使いやすいための工夫があれば家でも取り入れたい。 ・1Fの喫煙所でビルの関係者以外がタバコを吸っており、子供が通るところなので心配に思う。	茶話会などの開催を進め、御覧頂ける機会を増やします
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19件	2件	件	件	・エントランスの喫煙者が気になる。 ・入口を入ると、靴を脱ぐ場所、靴を履いて歩いていいところが分かりづらい。	・靴を脱ぐ場所については、椅子の設置などわかりやすくなるよう、努めます
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	20件	1件	件	件		
	6	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20件	件	件	1件		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	20件	1件	件	件		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15件	1件	件	件		
保護者 への 説明 等	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8件	1件	4件	9件	・普段は保育園に通っているので、保育園にて関わりは持っている。	・保育園等との連携を深めます。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21件	件	4件	9件		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	20件	件	件	1件		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	12件	2件	3件	3件	・子どもの困りごとで個別に相談した際、しっかり対応して頂いて感謝しています。 ・ペアレントトレーニングを教えて欲しい。 ・たまに療育している様子を見学したい。	ペアレントトレーニングについての動画などをご用意して、気付きの環境を増やしていきます
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	21件	2件	3件	3件	・お迎えの際に「保育園ではどうですか?」と聞いてくださる。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19件	1件	件	1件	・聞くと答えてくれますが、もう少しこまめに聞きたい。特に育児に関することなど。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6件	5件	1件	9件		
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	17件	件	件	3件		・こまめにお声がけをさせていただくように努めてまいります
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21件	件	件	件		
常時 等の 対	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10件	7件	件	4件		
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	11件	件	件	件		
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	17件	2件	件	2件		
満足 度	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12件	1件	件	8件		・おたよりで、避難訓練の様子を告知できるように努めます
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	18件	3件	件	件	・入口では渋ることが多いが、変える時は「てらびあ楽しかった!」と言って帰っています。 ・毎回楽しみにしています。 ・つくまでが大変になってきた。	・お子様にお帰りなさいと言って迎えられる包容力を強化していきます
	23	事業所の支援に満足しているか	21件	件	件	件	・支援には満足していますが、希望の日数が入れるようにして欲しい。 ・職員さんが少し変わるということで今後の運営が心配。 ・ありがとうございます。	・日数調整はどうしても個別対応のため、職員の人数に限られてしまいます。 ・職員の安定に努めてまいります。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年8月20日

事業所名

てらびあぽけっと 板橋駅前教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7件	0件		
	2 職員の配置数は適切であるか	7件	0件	個別対応の配置ですので、特に問題はないと思います。保護者様のフィードバックの時間と、次のチームのお子様のお受け入れががぶると狭くなります	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6件	1件	環境設定がお子様の支援に合わせられるように、大小の部屋を用意して、お子様の状態に合わせてるように工夫しています	教室の外に急な階段があるため、掃りの際にお子様を急に飛ばさないように見守りや必要に応じて手を繋ぐなどの対応を行っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7件	0件	・玩具を出したままにしないようにしたりと、清潔を保つように心がけています。 ・各クールごとに清掃、消毒を行っています。 ・床に細かい部品が落ちていないか気を配っています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7件	0件	・ミーティングを開いて情報共有に努めています。 ・カンファレンスを通じて、疑問点の解決に努め改善につなげています。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7件	0件		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7件	0件		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0件	3件	・未実施	今後検討
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7件	0件	・研修による機会を設けており、スーパーバイザーによる直接指導を随時行っています。	教室内での研修をより充実したものにしていくよう、機会を設けていくことを検討していきます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7件	0件	・適宜保護者様から、ニーズや変化、園のご様子をお聞きし、職員の支援の参考にしております。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7件	0件	・所定のツールを使用していますが、ツールに記載されている以外のお話も聞きし、アセスメントしています。	セラピーの中身が反映できるようなアセスメントに変更を検討中
	12 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7件	0件	・適切に選択をし、具体的な支援内容で設定されるように工夫しています。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7件	0件	・セラピーを始める前に計画の内容をチェックしてから、プログラムを行うようにしています。	・更新された際には随時チェックしています。 ・計画からABAのプログラムに落とし込むことよってズレが生じることがないように注意して行っています。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	7件	0件	・お子様に合わせてチームで確認し立案を行っています。	・担当制ではないので児童発が中心にプログラムを決めることもありますが、お互いに幅広く意見を出し合い立案していきます。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7件	0件	・プログラムの中身は定期的に変更しています。 ・同じ内容にならないように新しい課題も積極的に取り込んでいくようにしています。	・毎回同じ内容にならないように職員間での情報共有や、セラピーファイル及び連絡帳の確認なども怠らないよう引き続き行っています。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6件	1件	・お子様の目的や保護者様の主訴に合わせて、個別と集団の組み合わせを行っています。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7件	0件	・新たなプログラムを行う際には職員間で確認し、お子様にあった支援を心がけています。 ・集団活動では事前にリーダーを決めて行うなどの事前準備をしています。	・ご利用者様の人数、職員の数も増えていきますので、各お子様の特記事項を確認しセラピー内容を打ち合わせをする時間を確実に確保していきます。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7件	0件	・終礼時やその他の時間にその日のセラピーの様子を振り返りを行い、疑問点を解決し共有するようにしています。	・気付きを通して、今後のセラピーの内容の変更やお子様に沿ったプログラムの向上につなげていきます。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7件	0件	・セラピーごとに記録を行い、特記事項などがある際は掲示板なども活用しながら正確な記録を心がけています。	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7件	0件	・必要に応じてモニタリングを行い、お子様一人ひとりに合った計画の作成見直しを行っている。		
関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3件	4件	・サービス等利用計画がありません。	・相談員さんとの連携を深めて、管理者が情報を落とし込むように心がけます
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3件	1件 わからない2件	・ご家族様に支援が必要なケースは相談支援員の方々と情報共有をし、子育て支援課とも連絡を取っています。	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0件	0件 該当なし7件		現在、該当するお子様はおりませんが必要に応じて、検討していきます。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0件	0件 該当なし7件		現在、該当するお子様はおりませんが必要に応じて、検討していきます。

機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	1件	・保護者様からの要望、保育園等からの声がけ、職員からの情報収集の必要性に沿って、お伺いさせていただいています	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2件	1件 わからない4件	・必要に応じて就学支援シートの記載を行っています	開所2年に満たないため、就学に送り出したお子様が一人しかいません。今後は就学に向けて送り出すお子様の人数が増えますので、ご依頼があれば移行支援を行っていきま
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2件	1件 わからない4件	・移行のケースが有って、その御縁から助言や学びを受けております	・現在、研修は行っていませんが今後必要に応じて研修の受講なども検討していきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2件	1件 わからない4件		・関係機関連携として職員が訪問する機会はありませんが「交流」の機会は少ないです。すでに園に所属しているのどのよう交流の機会を図っていきばよいか検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加している	0件	3件 わからない4件		・現在は参加していませんが、地域の事業所連絡会に参加をしています。今後、必要に応じて検討していきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7件	0件	・定期的な面談だけでなく、日ごろから短めの面談を多々行う等、情報共有の機会を多く設けるようにしています。また連絡帳やLineも積極的に活用し、共通理解を深めています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	1件	0件 どちらともいえない		・面談の際に家庭での関わり方をお伝えするようにしていますが、ペアトレの実施には至っていません、今後検討したいと思います。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5件	1件 わからない1件	・料金変更の際には早めにお伝えするようにし、分かりやすい説明を心がけています	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7件	0件	・計画の説明は必ず行い、支援内容を事前に確認した上で同意を得るようにしています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7件	0件	・定期的に相談に応じることが出来るように、面談だけでなく電話やLine等も活用し必要な助言と支援に対応できるようにしています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4件	3件	・保護者会が実施できず、個別面談のみになっている	・茶話会、参観日、または先輩ママとの座談会などを検討中
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7件	0件	・ご相談に対してはできるだけ直接お会いして対応したいと考えています。現在、児発管が中心となって行っていますが、今後は担当したセラピストでも行えるようにして行く予定です	
非常時等の対応	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7件	0件	・お知らせは必要に応じて配布しており、保護者会のお知らせや避難訓練実施の報告などをお伝えするようにしています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7件	0件	・情報が記載された書類などは、置く場所を決めて保管するようにしています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5件	0件 わからない2件	・お子様のこと(特にお困りごとについて)はお子様の前では話さないように、相談室を必ず利用しています。	・今一度、保護者様へのフィードバックの在り方を確認していきます。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0件	7件		・現在は実施していませんが必要に応じて検討していきます。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4件	3件	・BCPIに沿った災害や感染症蔓延の事態からの復興について訓練を実施しています。 ・避難経路は随時職員が確認しています。	・避難時にお子様を靴を履く時間が長く、その改善が課題です
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6件	1件		・非常時にお預かりしたお子様をどのように保護者様に安全にお引渡しをしていくのかについて、必要な情報や手段を話し合っていく
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	6件	1件	・初回契約時に保護者様より聴取、ファイルに記載をし確認しています。	
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2件	5件	・該当のお子様がなく、また食事の提供がありません	・マニュアルの整備あり	
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7件	0件	・ヒヤリハットを作成した際は、概要と作成した旨を周知しファイルを確認するようにしています。	・気づきの機会を増やしていき、同じ事例が上がらないように職員同士で周知の機会を増やしていきます。	
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6件	1件	・あざや傷などがあつた際には複数人の職員で確認を行うようにしています。	・虐待研修等、研修の機会がある場合には積極的に参加し、職員間で共有していきま	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4件	3件	・お子様が活動や課題から離れてしまった際の、対応について、身体拘束とならないような職員の動きを、日々話し合うようにしています。	・今一度、やむを得ず、身体拘束が必要な要件、場面について話し合い、職員間で虐待防止について、再確認をしていきます。	